

家畜保健衛生所たより

平成26年度 第36号

平成27年 2月17日
東部家畜保健衛生所

管内でPEDが発生しました。

対策として、日頃からの飼養衛生管理の徹底による農場への本病のウイルスの侵入防止が重要です。

引き続き、養豚場に出入りする人・車輛の消毒と排泄物のこまめな適切な処理、豚舎の出入り口の消毒等に心掛けて下さい。

畜舎出入口の消毒等



豚舎ごとの専用長靴



作業時の清潔な衣服



フーツカバー



消石灰



消毒槽は凍らないように、出入口から離れた場所に置き、汚れを水で落としてから、消毒しましょう

消毒薬の適正

消毒薬	畜舎出入口等	車輛等
炭酸ナトリウム※1	○	×(析出)
ヨウ素系	○	×(腐食・着色)
塩素系	○	×(腐食)
アルデヒド系	○	○
複合	○	×(腐食)
逆性石けん※2	○	○

○:適正 ×:好ましくない

※1:4%炭酸ナトリウム溶液を用い、消毒液の濃度を維持すること

※2:逆性石けんは口蹄疫の消毒には不適である



適正な濃度に希釈して用いましょう
消毒薬は定期的に交換しましょう

飼養家畜に、下痢、嘔吐、食欲不振、死亡等の症状が確認された場合には、直ちに家畜保健衛生所へ通報してください。

家畜の健康をおびやかす病原体の侵入阻止、排除には日頃から、こまめな清掃が大切です。

以下の事例を参考に効率的な消毒に努め、農場の大切な豚を守りましょう。

車輻消毒



これなら、みんな、できそうだ！！



車輻内部

車内は、消毒液に浸した布や消毒噴霧器等を使用して清掃しましょう

専用長靴の使用



運転席のマット消毒



ハンドル、ペダルの消毒



消毒器の携帯



車輻外部

タイヤの消毒



タイヤ周辺は、汚れが付着しやすいので、簡易消毒器やブラシを使用

作業終了時

手指の消毒



最後に、スプレー等で手指の消毒をする

家畜の病気に関するお問合わせは山梨県東部家畜保健衛生所まで
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108
夜間の連絡は・・・090-5535-8005
土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005 または090-5544-7868